

9月3日

テーマ：「赦されること、愛すること」

聖書箇所：ルカの福音書7章35節～50節

◆今日のみことば

だから、私は言うのです。この女の多くの罪は赦されています。というのは、彼女はよ  
けい愛したからです。しかし、すこししか赦されない者は、少ししか愛しません。

ルカの福音書7章47節

◆メッセージ

一人ぼっちでみんなから嫌われて、「私なんてたくさん悪いことばかりしていたから、絶対に  
神さまは私のことはお嫌いだよ。」暗い心で毎日過ごしていた女の人が、イエスさまのお話を  
ききました。イエスさまが自分の罪の身代わりになって罪を赦してくださる救い主であることを信  
じていました。

ある日、パリサイ人の家においでになったことを聞いて、この人はその家に行きま  
した。町中の人たちは、この人がどんな人が知っていました。みんなが嫌そうに見ていてもこの  
人はイエスさまにお会いしたい、その思いだけで家の中に入りました。イエスさまはお客さまな  
のに、その足もきれいにしてもらっていませんでした。この女の人は急いでイエスさまの足もと



に立ちました。感謝の思いで涙があとからあとから流れ、  
イエスさまの両足を濡らしてしまいました。急いで髪の毛  
を解いて、その髪の毛でその涙を拭きました。そして、こ  
れまでとても大切にしまっておいた良い香りのする高価な  
油で、イエスさまの両足を拭きました。イエスさまはこの  
女の人の心の中を知っておられました。イエスさまは言  
われました。「この女の人は、わたしに愛をあらわしていま  
す。たくさん罪が赦されたから、こうしてたくさんのお

こないをしてくれました。」そして、はっきりと「あなたの罪は赦されました」と宣言してください  
ました。

イエスさまは十字架にかかって、私たちの罪をすっかり赦してくださいました。

私たちはどのようにして、この女の人のようにイエスさまに感謝をおさげしま  
しょうか。愛をあらわしましょうか。昔、アメリカにある教会で、一人の少年が  
その日、献金を持って来ることができなかった時、講壇の前に進み、「僕をおさげ  
します。」と祈りました。私たちもこの少年のように、イエスさまのご愛におこたえしていきま  
しょう。



◆お祈り

「私の悪い心をお赦してください。心からイエスさまを愛し、お従いできますように助けてく  
ださい。」

(茅ヶ崎同盟教会伝道師 川島正子)